



第54期

業績の中間ご報告

平成30年4月1日 ▶ 平成30年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに、第54期上半期（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）の事業の概況についてご報告申し上げます。

平成30年12月

代表取締役社長

澤田 邦彦



事業概況

■ 当上半期の経営成績

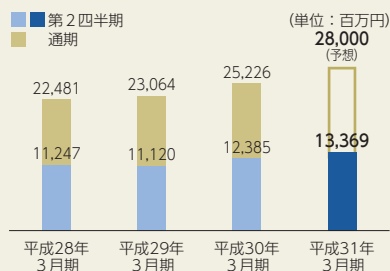
当上半期におけるわが国経済は、個人消費と設備投資の好調から、成長が持続いたしました。物流業界におきましても、消費関連貨物や生活関連貨物は、引き続き好調に推移するものと見込まれる一方、消費者のライフスタイルや労働環境が急速に変化しており、その変化への適応を求められています。

当社グループにおきましては、ネット通販向けの物流拠点間輸送が増加したこと、夏場に家電品や日用品・衛生用品

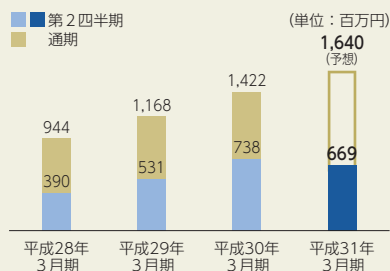
等生活関連貨物の取り扱いが好調であったことから、当上半期の営業収益（売上高）は133億69百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

利益面におきましては、主に輸送部門において燃料費が高騰したこと、労働需給の逼迫により外注費が上昇したこと、および労働力不足を補うための環境改善に投資したこと等から、営業利益は6億69百万円（前年同期比9.3%減）、経常利益は6億62百万円（前年同期比5.7%減）、親会社株主に

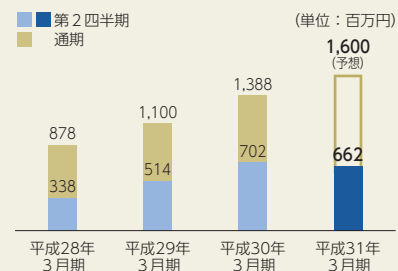
■ 営業収益



■ 営業利益



■ 経常利益



帰属する四半期純利益は5億68百万円（前年同期比2.9%減）となりました。

部門別の営業収益の状況は次のとおりであります。

物流事業の営業収益は132億91百万円（前年同期比8.2%増）となりました。その内訳は、輸送部門が91億98百万円（前年同期比10.2%増）、倉庫部門が40億92百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

その他（不動産事業等）は78百万円（前年同期比24.3%減）となりました。

■ 中期経営計画の進捗状況

本年7月からネット通販の宅配輸送を開始し、神奈川県、静岡県、愛知県および岐阜県において宅配輸送網の構築に取り組んでいます（詳しくは5頁のトピックスをご参照ください）。

この宅配輸送に加え、大型トラックによる輸送網の拡充など、本年度は輸送業務のネットワーク強化に取り組んでいます。一方、倉庫部門では浜松市都田地区の当社倉庫の隣接地において、新倉庫の建設工事が本年10月に始まりました。当社の新たな戦略拠点と位置づけるこの新倉庫は、来年9月の竣工を予定しています。

このように、計画最終年度となる来期に向けて、課題を着実に遂行していく所存です。

新中期経営計画（2017年4月～2020年3月）

主な経営戦略

戦略的物流の推進

事業領域の拡充

経営基盤の強化

主な事業戦略

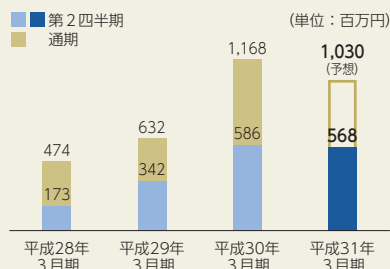
- 1 物流サービス拡充による取扱業務の拡大
- 2 IT高度化によるサービス強化
- 3 人材の確保と育成

数値目標・事業投資額

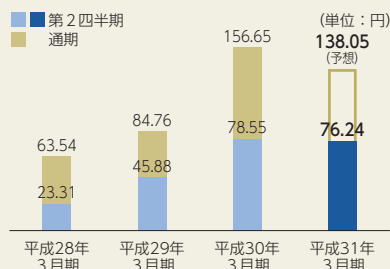
	2020年3月期 (第55期目標)	2019年3月期 (第54期予想) (注)
営業収益	31,000百万円	28,000百万円
営業利益	1,700百万円	1,640百万円
事業投資額	3年間の累計額 6,500百万円	2年間の累計額 2,100百万円

(注) 本年5月における公表数値をもとにした予想数値です。

■ 親会社株主に帰属する純利益



■ 1株当たり純利益



■ 事業部門別のハイライト

事業・部門	営業収益		
	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	構成比 (%)
物流事業	13,291	108.2	99.4
輸送部門	9,198	110.2	68.8
倉庫部門	4,092	104.0	30.6
その他 (不動産事業等)	78	75.7	0.6

Points

1 資産合計

営業活動による収入の増加に伴い流動資産が増加し、資産合計は前期末に比べ1億65百万円増加しました。

2 負債合計

主に長期借入金の返済により、固定負債は前期末に比べ4億66百万円減少しました。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末 平成30年9月30日現在	前期末 平成30年3月31日現在
資産の部		
流動資産	6,328	6,160
固定資産	17,699	17,701
有形固定資産	15,225	15,294
無形固定資産	254	310
投資その他の資産	2,219	2,095
1 資産合計	24,027	23,861
負債の部		
流動負債	6,765	6,668
固定負債	3,817	4,283
2 負債合計	10,583	10,952
純資産の部		
株主資本	13,138	12,644
資本金	1,284	1,284
資本剰余金	1,086	1,086
利益剰余金	10,827	10,333
自己株式	△ 59	△ 59
その他の包括利益累計額	305	264
純資産合計	13,444	12,909
負債純資産合計	24,027	23,861

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期	前第2四半期
	平成30年4月1日から 平成30年9月30日まで	平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで
営業収益	13,369	12,385
営業原価	12,313	11,252
営業総利益	1,056	1,133
販売費及び一般管理費	386	395
3 営業利益	669	738
経常利益	662	702
税金等調整前四半期純利益	827	702
親会社株主に帰属する四半期純利益	568	586

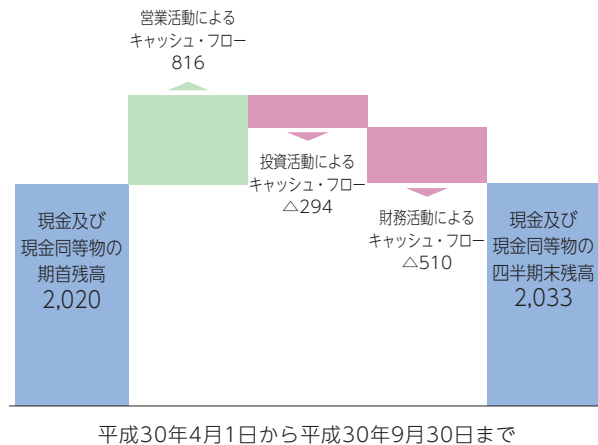
Points

3 営業利益

燃料費の高騰、人手不足による外注費の増加や労働環境改善への投資等により、営業利益は前年同期に比べ68百万円の減益となりました。

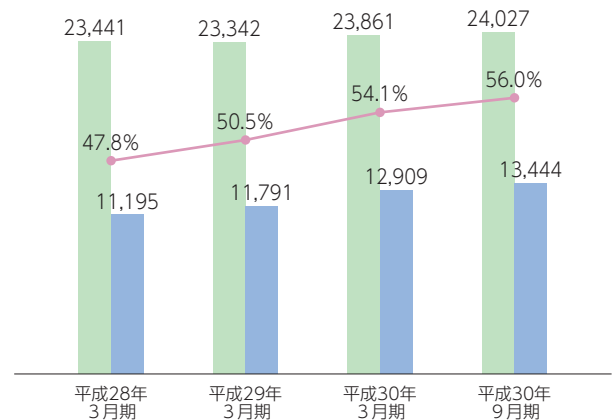
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)



総資産・純資産・自己資本比率

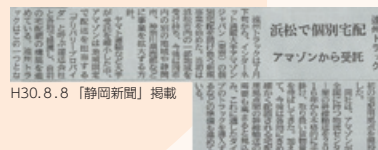
■ 総資産 (単位：百万円) ■ 純資産 (単位：百万円) ● 自己資本比率



ネット通販国内最大手企業より個別宅配業務を受託

当社では、平成28年より、ネット通販国内最大手から、商品の幹線輸送業務を担っていますが、この度、新たに個別宅配業務を受託しました。大手宅配事業者の間で貨物荷受量制限が進む中、当社では、デリバリープロバイダと呼ばれる地域限定の個別宅配業者と契約を結ぶことで、宅配専用の新たな物流網の構築を進めています。当社はこのデリバリープロバイダの1社として、7月から浜松市内に専用の宅配拠点となるデリバリーステーション（DS）を2ヶ所開設。10月からは、更に岐阜市、神奈川県西部エリア、豊橋市、岡崎市、静岡市といった各都市に、それぞれ同様の宅配拠点を開設しました。

流通業界では、エンドユーザーへ商品を届ける物流の最後の区間を「ラストワンマイル」と呼び、配送サービスの向上を競っています。当社は、今後も拡大を続ける宅配業界のニーズを確実に取り込み、引き続き同社の配送業務をサポートしていきます。



中継物流拠点「コネクトエリア浜松」が完成

10月、かねてより中日本高速道路株式会社（NEXCO中日本）と共同で整備を進めていた中継物流拠点「コネクトエリア浜松」が、新東名高速道路下り線浜松サービスエリアの隣接地に完成しました。また、開設に先駆けた10月3日には、現地においてオープニングセレモニーが開催され、同施設の披露と合わせて関係者によるテープカットや当社車両（セミトレーラー）を使ったヘッド交換のデモンストレーションが行われました。

同施設は、セミトレーラー30台分の駐車スペースを擁する約8,000平方メートルの共用エリアで、利用者は同所において、関東、関西方面からのトレーラーの入れ替えやドライバーの乗り換えが行えます。運営は当社が担当し、物流に関わる全ての事業者に開放します。

「働き方改革」の推進が求められる中、当社は同所の運営を通して、運輸業界の労働時間短縮、労働負担軽減などの労働環境の改善をサポートしてまいります。



会社概要

設立	昭和40年8月
資本金	1,284,300,000円
本社	静岡県袋井市木原627番地の3
従業員数	796名 (単体) 929名 (連結)
事業内容	①一般貨物自動車運送事業 ②貨物利用運送事業 ③倉庫業 ④不動産売買、仲介および賃貸業 ⑤自動車整備事業 ⑥上記各号に附帯する一切の業務 他
主要な事業所	本社事業部 静岡県袋井市木原22番地1 西日本事業部 浜松市西区湖東町5720番地 関東事業部 東京都港区芝一丁目12番7号
連結子会社	株式会社藤友物流サービス (本社 浜松市東区) 遠州トラック関西株式会社 (本社 大阪府摂津市)

役員

代表取締役社長	澤田 邦彦
取締役	金原 秀樹
取締役	久保田 健
取締役	井上 育穂
取締役	高見 之雄
常勤監査役	池谷 仁宏
監査役	古川 茂樹
監査役	山本 正幸
監査役	堀池 英伸

(注) 1. 取締役 井上育穂、高見之雄の両氏は社外取締役です。
2. 監査役 山本正幸、堀池英伸の両氏は社外監査役です。

ホームページのご案内

当社のホームページでは、IR情報をはじめ、「事業・サービスのご案内」など様々な情報を掲載しております。
ぜひご覧ください。



<http://www.enshu-truck.co.jp/>

遠州トラック

検索



株式データ

株式の状況

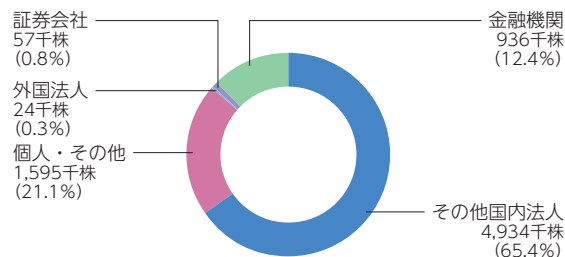
発行可能株式総数	17,600,000株
発行済株式の総数	7,546,000株
株主数	1,262名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社住友倉庫	4,527	60.7
澤田邦彦	214	2.9
遠州トラック従業員持株会	185	2.5
株式会社商工組合中央金庫	169	2.3
有限会社スリーナイン	131	1.8
株式会社静岡銀行	124	1.7
株式会社三井住友銀行	121	1.6
三井住友海上火災保険株式会社	103	1.4
日本生命保険相互会社	100	1.3
東京海上日動火災保険株式会社	100	1.3

(注) 持株比率は自己株式 (85,086株) を控除して計算しております。

所有者別の分布状況<株式数>



株主様ご優待制度

毎年3月31日現在当社株式を1,000株以上ご所有の株主様に対し、下記の基準により、郷土の産品「クラウンマスクメロン」または静岡県袋井市において例年8月に開催される「ふくろい遠州の花火」指定席入場券を贈呈いたしております。(花火大会があらかじめ中止となった場合は、「クラウンマスクメロン」とさせていただきます。)

ご所有株式数	選択区分	ご優待品
1,000~1,999株	—	郷土の産品「クラウンマスクメロン」 2個
2,000~4,999株	①	郷土の産品「クラウンマスクメロン」 3個
	②	「ふくろい遠州の花火」指定席入場券 2枚
5,000株以上	①	郷土の産品「クラウンマスクメロン」 4個
	②	「ふくろい遠州の花火」指定席入場券 4枚



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 3月31日
	期末配当金 3月31日
	中間配当金 9月30日
	その他必要がある場合は、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 (JASDAQ市場 証券コード 9057)
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
ご照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告方法	電子公告 当社の下記ホームページに掲載します。 http://www.enshu-truck.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

■株式に関する住所変更等のお手続について

証券会社に口座を開設されている株主様はお取引の証券会社に、証券会社に口座を開設されていない株主様は上記のご照会先にご連絡ください。

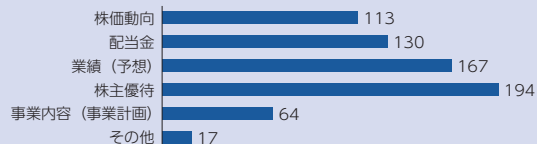
遠州トラック株式会社

〒437-0046
静岡県袋井市木原627番地の3
TEL 0538-42-1111 (代)

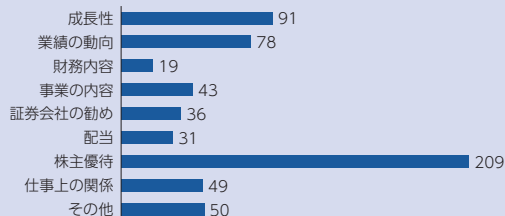
株主アンケート結果

株主優待に同封した「平成30年度 株主アンケート」にご協力いただき、447名(89.9%)の株主様よりご回答をいただきました。改めて御礼申し上げますとともに、アンケート結果をご報告申し上げます。今後の企業活動やIR活動等に活かしてまいります。

●今後最も重視する当社の情報は？ (複数回答可)



●当社株式を購入された決め手は？ (複数回答可)



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。